



# 君に届け

カラー版やバック  
ナンバーは「ホーム  
ページ」で検索

令和7年12月15日  
校長 菊川 靖浩  
熊本市西区小島8丁目 17-1  
TEL 329-2792  
FAX 329-2817

## <やおや>

いつも以上に文が長いので、読みやすいように段落ごとにフォントを変えています。

私は中学時代、父の職業が嫌でした。父の職業というのは「やおや」です。いつから嫌だと思い始めたかは分かりませんが嫌でした。理由はいろいろです。まず何となく「やおや」という響きが、かっこ悪く聞こえました。それに、父がいつも野菜の泥などで汚れた前掛け（エプロン）を着ていたことも嫌でした。できればネクタイをつける仕事であってほしかった。だから、中学校で友達から父の職業について聞かれても「ベジタブルショップ」と英語で言ってごまかしていました。TVで放送される時の「やおやさん」の扱いも、自分でつくった偏見越しに見てしまうので、いい仕事のようにも見えませんでした。いつもお客さんに「いらっしやいませ」と言いながら、ペコペコ頭を下げている父の姿もかっこ悪く見えていました。

私の家は菊池市にありました。父は朝3～4時位から田崎市場に仕入れに出かけるため、夜は8時頃には寝ていました。私が中学時代は、部活をして夜7時半～8時頃帰っていましたが、父は8時頃には寝るし、朝も学校に給食用の食材を配達したり、開店準備で忙しそうにしていたため、1日の会話と言えば「行ってきます」と言う程度で、配達に行っているときは顔さえ見ない日も多々ありました。だから、中学3年生になり進路を考える時も、生活時間のずれから父に相談することはありませんでした。

しかし中3のちょうどこの時期、一念発起して初めて深夜2時まで勉強した日がありました。私は今まで一番頑張った！という満足感の中、部屋の電気を消し布団に入りました。するとその直後、2つ隣の部屋のオレンジ色の豆電気がつきました。それは仕入れに行くために、準備をする父でした。姿は見えませんが、ゆっくりと服を着たりドアを開めたりするようすが小さい音から伝わってきました。朝早く仕入れに行くことは知っていましたが、実際にその姿を目ではなく、小さな、そしてゆっくりとした音で感じた私の心は激しく動きました。15年間、父は毎日この生活をしてははずです。しかし私はその日まで、仕事に行くようすを見たことも音を聞いたこともありませんでした。父とは会話どころか、顔すら見ないほどすれ違いでしたが、父なりに私を起こさないように、毎日静かに一人で準備をしていたのを知りました。私は、その夜は眠れなかったのを今でもはっきり覚えています。

その日を境に、父の職業について聞かれると「やおや」とはっきり言えるようになりました。「やおや」が好きになったというよりは、職業なんてどうでもよくなったのです。父に対して感謝し、朝早くから働く父を誇りに思うようになり、今まで恥ずかしいと思っていたことを申し訳なく思いました。大学生になったある時、やおやを恥ずかしいと思っていたことを思い切って何人かの友人に話すと、全員から「なんやそれ？ぜんぜん共感できん」という反応が返ってきました。その時初めて、私が一人で勝手に偏見で職業を見ていた気がつきました。



そんな私も就職し、ネクタイを締めて仕事に行くようになりました。その5年後、父は病気で倒れ、半身麻痺の入院生活になりました。父は元気な頃「老後はお前の世話には絶対ならん！」と言っていました。私が学校終わりに見舞いに行くと、父は半分口が動かないため、聞き取りにくくか細い声で「1日に3回でもいいから見舞いに来てくれないか」と懇願するようになりました。私が「1日1回が精一杯だよ」と言うと父は毎回悲しい顔をするので、とても切なくなりました。その頃、私にも子どもが生まれ親になりました。私が子どもの頃、父に対して「ネクタイをつける職業がよかった」と思っていたので、息子は私のような気持ちにはならないと安心していました。

息子も小1になり、放課後は育成クラブに行き、その後は家で一人で過ごしていました。ある時、寂しくないか？と聞くと、明るく「だいじょうぶ」と言ったので、強い子でよかったと思いました。しかし息子が小2の時に、私に「お父さんは普通の仕事よかったナ」とぼつりと言ったのです。ドキッとした私は「普通の仕事ってどんなこと？」と聞くと、息子は「家にいてくれること」と答えました。その頃私は6時半に自宅を出発し、部活と家庭訪問を終わらせて帰宅は夜7時半頃でした。また、昔は部活動指針もなく土日にも部活動があり、本当は寂しい思いをさせていたのをその時初めて知ったのです。

とりとめもなく、てんこ盛りの話になってしまいましたが、紙面の都合で終わります。どれか1つでも心に残るものがあればうれしいです。

次号は12月25日(水)に終業式での生徒の発表をホームページにて掲載する予定です。